

パーソン・センタード・ケアミニ勉強会と 認知症ケアマッピング（DCM）基礎研修 説明会のお知らせ（Zoom オンライン）



パーソン・センタード・ケア を知りたい！とお考えの方に

パーソン・センタード・ケアの理念や DCM について勉強したい方、これから基礎研修を受講しようと考えている方、高齢者施設や病院への導入を検討している方を対象に、パーソン・センタード・ケアの概要、DCM の高齢者施設への導入事例などをご紹介します。

ミニ勉強会と説明会の内容

勉強会

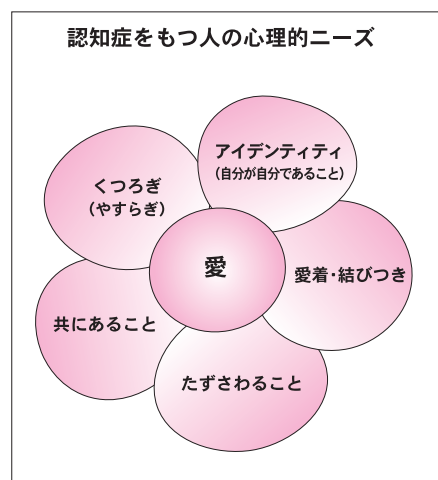
- ・パーソン・センタード・ケアとは
- ・認知症ケアマッピング（DCM）とは

説明会

- ・パーソン・センタード・ケアと認知症ケアマッピング（DCM）基礎研修、マッパーネットワーク（JPD ネット）のご紹介

参加トレーナー：

村田 康子（NPO 法人パーソン・センタード・ケアを考える会 代表）
桑野 康一（NPO 法人シルバー総合研究所 理事）



2022 年 8 月 3 日（水） 18：00～19：30

形式：Zoom ミーティングによるオンライン研修

※パソコン、タブレットによるリモート参加となります。

参加費：1,000 円（定員 20 名） ※事前申し込みが必要となります。

申込方法： ホームページ www.silver-soken.com よりお申し込みください。



シルバー総合研究
所のホームページ

パーソン・センタード・ケアとは Person Centred Care

パーソン・センタード・ケアとは、1990年頃にTom Kitwood（トム・キットウッド：1937-1998）によって提唱された認知症ケアの考え方（価値基盤）です。当時、認知症をもつ人の症状は、脳の障害によって引き起こされるもので、認知症が進行すればよくない状態（ill-being）を経験することはしかたのないことだと考えられていました。しかし彼は、認知症の進行と本人がよい状態（well-being）を経験することとは連動しないと考えました。その人の心理的ニーズ※を満たし、パーソンフッド※を高めることで、認知症が進行してもよい状態を持続し得ると考えたのです。

※心理的ニーズ：認知症をもつ人たちの5つの心理的ニーズ 1. くつろぎ、2. アイデンティティ、3. 愛着・結びつき、4. たずさわること、5. 共にあること

※パーソンフッド：一人の人として、周囲に受け入れられ、尊重されること

認知症ケアマッピング（DCM） Dementia Care Mapping

DCMは、パーソン・センタード・ケアを実践するためのツールです。具体的には、研修を修了したマッパーが、認知症をもつ人の状況を半日程度観察記録し、その人がどのようなケアを受けていて、どのように過ごしていたかをケアスタッフにフィードバックします。スタッフはフィードバックを、ケアの振り返りやケアの実践に活用します。

認知症ケアマッピングがもたらす変化

DCMを導入した多くの高齢者施設で、認知症をもつ人の心理的ニーズが阻まれるような出来事が減少し、心理的ニーズが満たされる機会が増加しています。また、DCMを実施することで、認知症をもつ人の焦燥（しょうそう）と呼ばれている行動を減少させたという研究報告もあります。DCMは、認知症をもつ人のよい状態を向上させ、チームケアや組織を発展させるために活用されています。

パーソン・センタード・ケアと認知症ケアマッピング基礎研修

英国ブラッドフォード大学が開発したコースです。欧州・米国、日本をはじめアジアでも開催されています。日本には、2004年に認知症介護研究・研修大府センターがパートナーとなり導入され、その後は日本人トレーナーによって研修が行われています。現在では1,400名をこえる方が基礎研修を修了しています。研修では、価値基盤となるパーソン・センタード・ケアの理念を身につけることを重視しています。介護職・医療職を問わず、認知症にかかわるすべてのスタッフ・チームを対象とした研修です。研修終了者には、認知症介護研究・研修大府センターが英国ブラッドフォード大学とのパートナーシップに基づき、認定資格証を発行します。

研修トレーナー

水野裕 日本ストラテジックリード（まつかげシニアホスピタル認知症疾患医療センター副院長）、中村裕子（認知症介護研究・研修大府センター研修部主任研修指導主幹）、村田康子（NPO法人パーソン・センタード・ケアを考える会代表）、住垣千恵子（国立長寿医療研究センター副看護師長）、鈴木みずえ（浜松医科大学地域看護学講座教授）、桑野康一（NPO法人シルバー総合研究所理事）

参考文献

1. パーソン・センタード・ケアを実践するために 認知症ケアマッピング（DCM）って何？、認知症介護研究・研修大府センター、愛知（2015）
2. 水野裕監訳、中川経子訳：認知症とともに生きる人たちのためのパーソン・センタードなケアプランニング。クリエイツかもがわ、京都（2015）
3. DCM（認知症ケアマッピング）第8版マニュアル（第3版）、認知症介護研究・研修大府センター、愛知（2014）

申込方法：

NPO 法人シルバー総合研究所ホームページ

www.silver-soken.com

よりお申し込みください。



シルバー総合研究所のホームページ